

大江戸線延伸確定
工事着工を加速



練馬区議会議員 第六十七代 議長

かしわざき 強



- 平成22年 総合計画等特別委員会 委員長
- 平成24年 区議会自由民主党 幹事長
議会運営委員会 委員長
- 平成25年 練馬区監査委員 就任
- 平成26年 予算特別委員会 委員長
- 平成27年 第67代 議長
- 平成29年 医療・高齢者等特別委員会 委員長
- 平成30年 練馬自由民主党 事務局長
区議会 自民党副幹事長

PROFILE

- 株式会社かしわざき創業 (21歳)
- 岩手県人会 名誉会長
- 長野県人会 顧問
- 大江戸線延伸期成同盟 前副会長
- 東京練馬西ロータリークラブ 会員
- 練馬区大泉町4丁目町会 会長
- 北大泉商栄会 相談役
- 練馬区食肉組合 顧問・青少年育成委員会 顧問



大江戸線延伸確定
工事着工を加速
練馬区議会議員 かしわざき 強

「地下鉄大江戸線の延伸」 基金の積み増しで計50億円 取り組み計画発表!!

確定

大江戸線大泉学園町までの早期実現に向けて
鉄道6路線事業化へ都は基金620億円を充てる。
都が調査費として今年度の2倍となる
8,000万円を計上。



平成30年第二回区議会定例会 自民党を代表し一般質問を行う!

“前川区長信任で地下鉄大江戸線早期実現に強力なリーダーシップを期待”

質問要旨<地下鉄大江戸線延伸について①>

先般4月15日行われた練馬区長選挙に地下鉄大江戸線早期実現を公約に掲げ選挙に臨まれました。この選挙では、地域の行く先々で地下鉄大江戸線延伸の早期実現の期待と悲願が伺えた選挙でありました。そんな中で、今後一層の「区政改革」を期待する区民の皆様の審判で前川区長の信任を頂きました。前川区長の信任によって、区民は前川区長の強力なリーダーシップにより地下鉄大江戸線早期実現を大いに期待するところであります。今後費用負担のあり方や、地元自治体としての取り組み、収支採算性をどのように向上させていくのか、課題が山積しています。「改革練馬」第Ⅱ章が始まりました。延伸地域の悲願であります、地下鉄大江戸線延伸に対する区長のご決意をお聞かせ下さい。

答弁要旨 (区長)

区長就任以来様々なレベルで東京都の関係部局と協議を重ねました。その結果、国と都の方針として、延伸の実現が確実なものとなりました。しかしながら、着工実現するために、これから重要であります。事業者である東京都に強く、働きかけるとともに、新駅周辺のまちづくりや基金の積み増しなど、様々な取り組みを展開してまいります。大江戸線の延伸は、練馬区が持つ魅力を引き出し、区の発展を支える重要なプロジェクトであります。

かしわざき議員をはじめとする区議会、区民の皆様と力をあわせて、必ず早期着工を実現したいと決意しています。

質問要旨<地下鉄大江戸線延伸について②>

②-1 区民と協働による包括的かつ、戦略的なPRキャンペーンの展開や様々な媒体を活用した情報発信を展開し着工に向けた気運、高揚を図っていく必要がある。所見は。

②-2 具体的な土支田駅などのまちづくり目標と、実現に向けた取り組みを共有する必要がある。貴重な自然・地域特性を活かしたまちづくりを着実に進め、大江戸線延伸に合わせた民間の開発や、沿線居住及び商業・業務施設などの立地を誘導しやすい環境づくりを精力的に行うべき。所見は。

②-3 早期実現には補助230号線の整備が必要不可欠。用地取得は都の事業だが区は、都に積極的に働きかけることを要望。

答弁要旨

②-1 様々な団体や事業者働きかけ、延伸活動の輪を広げていく。こうした団体と連携し延伸の意義・必要性を様々な媒介を通して、区の内外に広く発信していく。

②-2 区では新駅設置が予定されている3駅周辺と沿道、各々の地区でまちづくりに取り組んでいる。

②-3 土支田通りから外環までが88%・外環から大泉学園町まで48%買収が進んでいる。今後も様々な機会を捉えて事業者である都に積極的に早期整備を要請していく。



信任を頂き早期工事着工実現を決意!!

どんなご相談でも…

かしわざき強事務所

〒178-0062 東京都練馬区大泉町4-34-5

TEL: 03-3924-7789 FAX: 03-3924-7729

http://www.t-kashiwazaki.com

平成30年 第二回区議会定例会 一般質問（要旨）



大江戸線延伸報告会

質問要旨<中小企業振興について③>

- ③-1 中小企業支援では単に指摘にとどまらず、具体的な戦略を提案、特に継続的に支援し成果に結びつけることが重要。所見は。
- ③-2 特に課題になっているのが事業承継の問題である、こうした状況の中で事業承継に取り組む事業者に対し、アドバイザー派遣を提案したが、事業承継についての捉え方と対応は。

答弁要旨

- ③-1 事務所や店舗に出向いて、継続的な相談を行い、粘り強く事業者の強みを見つけ、具体的な経営改善に活かせるよう対応していく。
- ③-2 ビジネスサポートセンターに登録している中小企業診断士などを派遣し、個々の状況に応じた育成や経営改善などを提案すると共に、継続的に支援していく。

質問要旨<町会・自治会加入促進について④>

- ④-1 加入率を上げるために行政と町会・自治会が一体となった継続的な加入促進キャンペーンの実施をしてはいかかが。
- ④-2 未加入世帯を把握し地域の実情に合った加入促進活動を充実させることで、加入率の低下を防ぐことが出来るものとする。所見は。

答弁要旨

- ④-1 今年度、新たに町会・自治会、区が一緒になって、加入促進強化キャンペーンに取り組む。ファミリー層を中心に加入を促していく。
- ④-2 町会・自治会の担い手不足に対応するため「町会・自治会のあり方検討会議」を設置し新たな担い手の確保に向けて検討していく。

質問要旨<大泉学園町希望が丘公園と東京2020大会に向けた機運醸成について⑤>

- ⑤-1 世界中から多くの観客、スタッフ、関係者が自衛隊訓練場の射撃場に集まるが、シャトルバス運行を都および組織委員会からの打診があったと伺う、区はどのように応えるのか、また調整の進捗は。
- ⑤-2 学園町希望が丘公園の照明設備や人口芝を要望したが、照明の設置、人口芝によって多目的運動広場の利用状況がどのように変わると見込んでいるのか、またオリンピック・パラリンピックの多目的運動広場の整備の関係で、先に示された第Ⅱ期整備スケジュールに影響が生じると考えるが、今後のスケジュールは。

答弁要旨

- ⑤-1 大泉学園町希望が丘公園の第Ⅱ整備予定地をシャトルバスの発着場所としたい旨打診があった、区では地域の活性化のためにも協力していく考え。
- ⑤-2 第Ⅱ期整備では夜間利用が可能にするために、多目的運動広場に照明を設置し、人口芝にすることによって利用枠が大幅に増加し、利用件数が増加し大きな効果を見込んでいる。平成33年度中全面開園を目指す。



質問要旨<学校の安全・安心確保について⑥>

- ⑥-1 あってはならない事件が多く発生している、子どもたちにとって学校の安全・安心な環境を確保される必要がある。安全・安心の方策の再点検を。所見は。
- ⑥-2 大泉第一小学校における児童の切りつけ事件以来、練馬区安全・安心パトロールカーを要望し、一定の抑止効果をもたらしてきたが、さらに充実した放課後等を過ごせる環境にスピード感をもって進めていく必要がある。所見は。

答弁要旨

- ⑥-1 各校の取り組み状況を把握したうえで、総点検を実施する。その上で、よりきめ細かい有効な対策を講じ、児童・生徒の安全に万全を期す考え。
- ⑥-2 大泉第一小学校を初め校内に学童クラブが整備されていない小学校の校内化を進めていく。すべての小学生が、放課後を安全に過ごすことができるよう、取り組みを急いでいく。

質問要旨<乳幼児期保育サービスについて⑦>

- ⑦-1 今年4月の待機児童は79人であるが、今後の待機児童対策についての区長の考えは。
- ⑦-2 国の無償化施策は。また、国、都の補助制度の仕組み、区の財政負担は。
- ⑦-3 幼児期に家庭で安心して子育てができるように、在宅子育て世帯に対する支援制度の構築が必要。所見は。

答弁要旨

- ⑦-1 引き続き待機児童解消をめざしながら、国に子育ての基本的なあり方と当面の対応策を明らかにするよう強く求めていく。
- ⑦-2 国は認可、認可外を含め保育施設の無償化検討、来年10月に実施する方向。具体的な内容は不明。
- ⑦-3 多様なライフスタイルや働き方に応じて、家庭での育児を含め、様々な保育・教育サービスを選択できるようにすることが必要。

**全区立小中学校の体育館に空調設備設置し、
教育の場としてはもとより、災害時避難所の環境となるように
強く要望し決定！ 学校トイレを洋式化決定！**